



平成26年1月27日

各位

会社名 大倉工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高濱 和則
 (コード: 4221 東証第1部)
 問合せ先 代表取締役常務取締役コーポレートセンター担当
 兼経理部長 豊田 員史
 (TEL. 0877-56-1111)

業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成25年2月12日に公表した平成25年12月期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

また、個別業績予想と前期実績に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正等

(1) 平成25年12月期連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,800	3,050	2,750	2,300	37.69
今回修正予想 (B)	90,600	2,000	2,000	1,600	26.71
増減額 (B - A)	4,800	△ 1,050	△ 750	△ 700	
増減率 (%)	5.6	△ 34.4	△ 27.3	△ 30.4	
(ご参考) 前期実績 (平成24年12月期)	85,909	2,517	2,389	1,577	25.85

(2) 平成25年12月期個別業績予想と前期実績との差異（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	65,225	705	994	976	16.00
今回発表予想 (B)	69,200	1,090	1,600	1,600	26.71
増減額 (B - A)	3,975	385	606	624	
増減率 (%)	6.1	54.6	61.0	63.9	

(3) 修正等の理由

(連結業績予想数値の修正理由)

新規材料事業においてスマートフォンやタブレット端末向け光学フィルムの販売が好調であったこと、建材事業においてパーティクルボードの販売が JIS 認証再取得により徐々に回復してきたことなどにより、全社の売上高は前回発表予想を 48 億円上回る見込です。

しかし、利益面におきましては、合成樹脂事業のうち、汎用品を中心に扱う子会社において、円安に伴う原材料価格上昇分の転嫁が特に遅れたこと、新規材料事業において、利益率の高い製品が伸び悩んだり、製品単価が下落したことなどの影響により、営業利益で 10 億 5 千万円、経常利益で 7 億 5 千万円、当期純利益で 7 億円それぞれ前回発表予想を下回る見込です。

(個別業績予想と前期実績との差異理由)

新規材料事業の販売が好調であったことを主因に、売上高は前期実績を 39 億 7 千 5 百万円上回る見込です。

利益面につきましても、建材事業の赤字が大幅に縮小する一方で、合成樹脂事業の子会社を除いた損益は減益とはならなかったことなどから、営業利益で 3 億 8 千 5 百万円、経常利益で 6 億 6 百万円、当期純利益で 6 億 2 千 4 百万円それぞれ前期実績を上回る見込です。

なお、本件修正にかかわらず、配当予想につきましては、前期比 1.5 円増の 7.5 円で変更ありません。

(注) 上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績とは異なる結果となる可能性があります。

以 上

平成26年1月27日

業績予想の修正に関する参考資料(連結)

大倉工業株式会社

平成25年12月期連結通期業績予想数値の修正
(報告セグメントごとの業績状況)

(単位:百万円、%)

項 目		前回発表予想	今回修正予想	増減額	増減率	前期実績
売 上 高	合成樹脂事業	51,000	50,700	△ 300	△ 0.6	49,446
	新規材料事業	23,500	27,800	4,300	18.3	25,544
	建 材 事 業	6,000	6,400	400	6.7	5,774
	そ の 他	5,300	5,600	300	5.7	5,143
	計	85,800	90,600	4,800	5.6	85,909
営 業 利 益	合成樹脂事業	3,550	2,470	△ 1,080	△ 30.4	3,465
	新規材料事業	1,650	1,410	△ 240	△ 14.5	1,798
	建 材 事 業	△ 650	△ 590	60	-	△ 1,511
	そ の 他	300	430	130	43.3	329
	調 整 額 (注)	△ 1,800	△ 1,710	90	-	△ 1,564
	計	3,050	2,000	△ 1,050	△ 34.4	2,517
経 常 利 益		2,750	2,000	△ 750	△ 27.3	2,389
当 期 純 利 益		2,300	1,600	△ 700	△ 30.4	1,577

(注)調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

以 上